

# 英国 eVisa メディアファクトシート

[danielrobinson](#), 2024 年 4 月 17 日 - [ファクトシート](#)

## 概要

eVisa は、2025 年までに英国国境での入国・ビザ管理システムをデジタル化する上で重要な部分を占めます。この制度は英国で既に一部で実施済みであり、2020 年の英国の EU 脱退に関連して EU Settlement Scheme (EU 定住制度) を通じてビザを申請したり、英国ビザ : ID チェックアプリを使用して英国在住の七百万人以上の外国籍の方々が既に eVisa (電子査証) を保有しています。この eVisa への全面移行は、対象の利用者に対しても大きな便宜をもたらし、優れた価値を提供し、英国の入国・ビザ管理システムのセキュリティと効率の向上に寄与します。



eVisa は、英国に於けるビザ、及びその条件のオンラインでの記録です。UKVI - UK Visa & Immigration アカウトを使用して、オンラインでのビザステータスの表示と証明サービスにログインする事で利用出来ます。それは入国手続きを容易にする為に、個人のパスポートにリンクされます。

eVisa に移行する為の段階的なアプローチとして、2025 年までに殆どの対象者が eVisa への移行手続きをする際に、安全でシームレスな手続きが出来る事を目的としています。

旧来の物理的で紙ベースのビザは、アクセスしやすく簡単なオンライン及びデジタルサービス - 表示と証明サービスの eVisa に移行します。

Home Office は、BRP - Biometric Residence Permit (生体認証居住許可証) の eVisa の段階的な移行を開始しました。最初にメールが BRP 保有者宛てに段階的に送信されます。このサービスは、2024 年夏頃までに全ての BRP 保有者に送付されます。BRP の保有者は、そのメールを受信するまでは何もする必要は無く、そして直ぐにメールが届か無くとも、Home Office に連絡する必要もありません。

eVisa の最新情報は、[www.gov.uk/evisa](http://www.gov.uk/evisa) で入手出来ます。ビネットステッカー又はインクスタンプを含むパスポート、及び BRC - Biometric Residence Card (生体認証居住カード) を含む無期限ビザの保有者は、eVisa にアクセスする為に UKVI アカウトを登録する情報が得られます。物理的な紙のビザの保有者が、UKVI アカウトを登録して eVisa にアクセスするのは無料で簡単です。UKVI アカウトを登録する事により、皆さんの現在のビザステータスが変更・影響、又は取り消される事は有りません。

EU Settlement Scheme（EU 定住制度）を通じてビザを付与された人を含め、既に eVisa の保有者は、何もする必要はありません。これは、皆さんが BRP などの物理的なビザと eVisa の両方を持っている場合にも当てはまります。既に UKVI アカウントと eVisa を持っているかどうか分からない方は、[GOV.UK でここをチェック](#)するか、Home Office からのメール又は手紙を参照して下さい。

利用可能な支援の詳細と今後の更新情報は、[www.gov.uk/evisa](http://www.gov.uk/evisa) で入手出来ます。これは 2024 年を通して更新されて行きます。

利害関係者向けの詳細情報とファクトシートを含む eVisa パートナーパックも [こちらからダウンロード出来ます。](#)

## eVisa (電子査証) とは何ですか？

eVisa とは、英国に 6 カ月以上長期滞在する外国籍の人々のビザステータスの電子的な記録です。

BRP - Biometric Residence Permit（生体認証居住許可証）、パスポートのインクスタンプやビネットステッカー、BRC - Biometric Residence Card（生体認証居住カード）などの旧来の物理的なビザは将来的に廃止されます。

その eVisa には、就労権利の制限・ビザの条件を含む、ビザ保有者のステータスが表示されません。

eVisa の保有者は、システムにログインして eVisa を表示し、UKVI アカウントを使用して自身のビザを証明し、ビザステータスを雇用主や賃貸不動産代理店などの民間サービスプロバイダーなどの第三者と安全に情報共有出来ます。

## eVisa のメリットは何ですか？

eVisa は大きな便宜をもたらす、優れた価値を提供し、英国のビザ管理システムのセキュリティと効率の向上に寄与します。

それは又、英国のビザ保有者にも以下の様な便宜をもたらします。

- eVisa は紛失・盗難・破損のリスクが無くなります。
- ビザ保有者は、必要な情報を共有しながら、ビザの提示を求める人に即座に、正確且つ安全に自分の eVisa を提示する事が可能になります。

- eVisa は、そのビザ審査期間中に Home Office にパスポートを送付する必要が少なくなります。eVisa は、又その申請者が BRP などの書類を受け取る為に出頭したり、それらの書類が送付されるのを待つ必要も無くなります。
- UKVI アカウントを使用して、登録者は Home Office へ最新の情報を簡単に更新する事が出来ます。例えば、名前・国籍・パスポート・メールアドレス・電話・住所等の変更について Home Office に Online で連絡する事が可能です。
- 登録者は、eVisa を提示する事により多くの英国政府機関のサービスや特典にアクセス出来ます。これは、労働年金局やイングランドとウェールズの NHS サービスを含む特定の政府機関が、システムを通じて自動的にビザステータスに安全にアクセス出来る為です。ビザステータスは安全に保持されており、政府は登録情報を販売する事は有りません。Home Office が登録データをどのように保全するかの詳細については、[GOV.UK](https://www.gov.uk) をご覧下さい。

又、英国のビザステータスを雇用主や家主などが確認する場合に、様々な種類のビザステータスを物理的に確認するのではなく、Online サービスを利用して簡単に確認出来ます。多くの人々が UKVI アカウントを登録するにつれて、GOV.UK の安全なオンラインサービスを利用して、迅速かつ容易に確認する事が出来る様になります。

## eVisa はいつ開始されますか？

EU Settlement Scheme の下でステータスを付与された全ての人を含め、七百万人以上の方々が既に eVisa を取得し利用していますが、2024 年を通じて、現在英国でのビザステータスと権利を証明する為に物理的なビザを保有している方々は、eVisa にアクセスする為の UKVI アカウントの登録手続きが求められています。

この手続きは 2024 年 4 月に開始され、BRP 保有者は、eVisa にアクセスする為の UKVI アカウントを登録する方法を直接メールで送信されており、夏頃までには全ての BRP 保有者にサービスが利用可能になり、段階的に送信されます。未だメールを受け取っていない BRP 保有者も、間もなくメールが無くとも全ての人々が手続き出来る様になり、その間に Home Office に連絡する必要は無く、心配する必要は有りません。

BRP 保有者が eVisa にアクセスする為の UKVI アカウントを登録する手続きは、BRP 保有者に準備が整い次第メールが送信されます。未だメールの指示を受け取っていないが、友人・家族・又はオンラインフォーラムから、手続きが未だ準備出来ない事に気付くかも知れません。この場合、オンライン手続きは 2024 年夏頃に全ての BRP 保有者に [www.gov.uk/evisa](https://www.gov.uk/evisa) で開放される為、Home Office に連絡する必要は有りません。

インクスタンプやビネットステッカーを含むパスポート、又は BRC などの他の物理的なビザ保有者は、今すぐ eVisa を取得する為の手続きを進める事が出来、更なる指示は [www.gov.uk/evisa](https://www.gov.uk/evisa) で入手出来ます。

## これはイギリス市民に影響しますか？

以前はビザ資格を持っていたが、その後英国市民権を取得した人を含む英国のパスポート保持者やアイルランド市民は、何もする必要は有りません。二重国籍(アイルランドのパスポート保持者を除く)である為、英国のパスポートを持っていない英国市民が居住権を証明する方法について、将来的に手続きを求められるかも知れません。これに関する最新情報は、後日提供されます。

## Home Office は eVisa について広報活動を行いますか？

eVisa への移行に関する包括的な広報活動が現在実施中であり、2024 年を通じて発信されます。

これには、eVisa にアクセスする為の UKVI アカウントを登録する方法と共に、BRP 保有者に段階的に送信される様々なメールが含まれます。又、eVisa への移行の影響を受ける人々に知らせる為に、幅広いターゲットを絞った利害関係者と積極的に連携しており、eVisa の移行について広く伝える為に、様々なパートナーパックコンテンツ（上記参照）を準備しました。

又、これらの eVisa への移行の広報活動として、gov.uk のビデオや定期的に更新されるコンテンツを含む公式コミュニケーションチャンネルを使用します。

## UKVI アカウントとは何ですか？ eVisa とどう違うのですか？

UKVI アカウントは、皆さんがビザの表示や証明などの eVisa オンラインサービスにログインする為の安全な方法で、eVisa は個人のビザステータスの電子記録です。

UKVI アカウントを利用して、皆さんは関連するデータへの時間制限付きアクセスを提供する共有コードを生成する事により、オンラインビューを介して eVisa を表示し、自身のビザ情報を証明する事が出来ます。皆さんは UKVI アカウントを持つ事が出来ますが、eVisa は、例えば英国に居住許可の申請が拒否又は期限切れになっている場合は発給されません。

皆さんは、UKVI のシステムを通してアカウントの住所や連絡先などの個人情報を更新する事も出来ます。このサービスは、物理的なビザ書類の更新とは異なり、無料です。このサービスは、[www.update-your-UK-Visas-and-immigration-account-details](https://www.update-your-UK-Visas-and-immigration-account-details) で入手出来ます。

UKVI アカунトは現在、英国ビザ：ID チェックモバイルアプリを使用してビザ申請を行う全の方々の為に自動的に作成されています。

既に物理的なビザを保持している方々は、eVisa にアクセスし、あらゆるオンラインサービスを利用出来る様に、UKVI アカウントを登録する必要があります。

ビザステータスを証明する物理的な書類が期限切れになり、代わりに UKVI アカウントを介してアクセスする表示と証明サービスは、人々が英国でのビザステータスと関連する権利を表示し、証明する方法になります。

## 物理的なビザの期限が切れて eVisa を取得していない場合はどうなりますか？

BRP カードなどの物理的なビザの有効期限は、皆さんのビザステータスには影響しません。しかし、それらのビザステータスを証明する方法が 2025 年から変わる事になります。皆さんは、英国での居住権利を証明する為に UKVI のオンラインサービスを使用する必要があります、その為には UKVI アカウントを登録する必要があります。

## 2024 年末に期限が切れる BRP を保有している場合、何をする必要がありますか？

BRP を保有して英国に居住している方々は、2024 年 12 月 31 日までにビザの期限が満了しない限り、eVisa にアクセスする為に UKVI アカウントを登録する必要があります。2024 年 4 月から、BRP 保有者には、これを行う方法が直接メールで案内されます。これらのメールは、夏頃までに全ての BRP 保有者に段階的に送信されます。未だメールを受け取っていなくとも、その手続きが間もなく全ての BRP 保有者に開放されますので、その前に Home Office に連絡する必要は無く、心配する必要は有りません。BRP 保有者は、最新情報については [www.gov.uk/evisa](http://www.gov.uk/evisa) をご覧下さい。

当面の間、BRP の保有者は以前と同じ様に BRP を引き続き利用し、[www.gov.uk/evisa](http://www.gov.uk/evisa) にアクセスして最新情報を確認して下さい。これには、海外渡航時に BRP を持って行く事も含まれます。

BRP カードの有効期限は、ビザ資格には影響しません。しかし、それらのステータスを証明する方法は 2025 年から変わる事になります。

既に eVisa と BRP の保有者は、UKVI アカウントを登録する必要は有りません。その様な方々は、英国でビザ資格を付与された時に受け取ったメール、又は手紙を確認するか、[www.gov.uk/evisa](http://www.gov.uk/evisa) にアクセスして、既に UKVI アカウントを登録済みであるかどうかを確認出来ます。

## ビザの有効期限が切れる前に 2024 年 12 月 31 日に BRP が期限切れになった方々は、今すぐ BRP の更新を申請する必要がありますか？

いいえ、更新を含む 2024 年以降のビザを保持している皆さんに発行された全ての BRP は、2024 年 12 月 31 日に期限切れになり、eVisa に置き換えられる為、その様な方々は BRP の更新を申請する必要は有りません。

## BRP を紛失した場合、何をすべきですか？

皆さんが有効な BRP を紛失した場合は、通常の方法で再発行を申請する必要があります。全ての BRP と同様に、ビザの有効期限が 2024 年末以降で有っても、代替 BRP は 2024 年 12 月 31 日に期限切れとなり、ビザを証明する為に eVisa にアクセスするには UKVI アカウントを登録する必要があります。

新しい BRP を受け取ったら、UKVI アカウントを登録し、eVisa にアクセスする方法の詳細については、[www.gov.uk/evisa](http://www.gov.uk/evisa) にアクセスして下さい。

## BRP を持っている人で、2024 年末までに期限が切れる場合、何をする必要がありますか？

BRP が 2024 年 12 月 31 日までに期限切れになる場合、その時点で居住許可も期限切れになる可能性があります。もしそうでしたら、そして英国に引き続き居住する予定なら、通常の方法でビザの更新申請をする必要があります。

## BRP 保有者は、期限切れの BRP を使用して、有効期限が切れた後、まだ滞在許可が有効期間内に共有コードを生成出来ますか？

皆さんが 2025 年からビザステータスを証明する方法が変更になり、BRP の有効期限が切れる前に eVisa にアクセスする為に UKVI アカウントを登録する為の手続きをする必要があります。

BRP 保有者が UKVI アカウントを登録し、eVisa にアクセスする為に必要な手続きについては、[www.gov.uk/evisa](http://www.gov.uk/evisa) で入手出来ます。

全ての BRP 保有者は、出来るだけ早く UKVI アカウントを登録し、eVisa にアクセスする事をお勧めします。個人が 2024 年末に BRP の有効期限が切れる前にアカウントを登録していない場合は、アカウントの登録中に権利を証明出来る様にする為の制度を導入します。期限切れの BRP の所有者は、これらを使用してアカウントを登録出来ます。

BRP 保有者は、権利を証明する際に不要な遅延を防ぐ為に、UKVI アカウントを登録し、有効期限が切れる前に eVisa にアクセスする為の手続きを進める必要が有ります。

**旧来のビザの保有者は、英国でのビザを証明する為に何をする必要がありますか。そして、eVisa を取得する為に何をする必要がありますか？**

無期限ビザを保有し、インクスタンプまたはビネットステッカーを含むパスポートを使用している方々は、NTL No Time Limit の申請を行う必要があります。

申請手続きの過程で、その様な方々は UKVCAS - UK Visa & Citizenship Application Service (英国ビザ及び市民権申請サービスセンター) に行き、顔写真の撮影・指紋・パスポートのスキャンをする必要が有ります。

申請が無事済みますと、申請者には BRP - Biometric Residence Permit (生体認証居住許可証) が発行され、申請者の権利を証明し、UKVI アカウントを登録する為に使用出来ます。

2024 年末までに、NTL - No Time Limit の申請者は BRP では無く eVisa を受け取ります。この変更に関する更新は、やがて利用可能になります。

NTL - No Time Limit の申請は無料で、その方法に関する情報は <http://www.gov.uk/biometric-residence-permits/replace-visa-brp> で入手出来ます。

**インクスタンプやビネットステッカーを含むパスポートなどの旧来のビザの保有者は、なぜ eVisa を取得する必要があるのですか？**

英国の国境とビザ管理システムはデジタル化に全面移行中で、対象者への対応を向上させ、優れた価値を提供し、ビザシステムのセキュリティと効率を高める事を目的としています。この移行は又、デジタル化に向けたより広範な社会的な制度変更を目指しています。

インクスタンプやビネットステッカーを含むパスポートなどの旧来のビザの段階的廃止は、この過程の重要な部分ですが、利用者の皆さんにも様々な便宜をもたらします。これには、eVisa がビネットステッカーの様に紛失したり損傷したりする事が無くなり、潜在的にコストの掛かる再発行の必要が無くなります。

旧来のビザを eVisa に移行する事により、皆さんは労働年金局やイングランドとウェールズの NHS サービスなどの政府機関が安全にビザステータスを持つ自動アクセスの便宜を受け、主要なサービスへのアクセスが合理化されます。

eVisa にアクセスする為の UKVI アカウントを登録する事は、海外渡航時の不要な遅延を防ぐのにも役立ちます。

旧来のビザ保有者が 2025 年までに eVisa を取得しない場合、ビザの証明や海外渡航時に遅延が発生する可能性が有ります。

## 海外渡航者にとって eVisa はどういう意味をなしますか？

皆さんは、海外渡航時は、引き続き最新の物理的なビザを携帯する必要が有ります。既に eVisa をお持ちの皆さんは、[www.gov.uk/update-uk-visas-immigration-account-details](https://www.gov.uk/update-uk-visas-immigration-account-details) の「英 UKVI アカウントの詳細を更新するサービス」を使用して、旅行予定の渡航書類について Home Office に連絡して下さい。

2024 年、Home Office は、航空・フェリー・鉄道などの国際輸送事業者に、UKVI アカウントにリンクされている渡航書類を提示する際に、乗客の英国の UKVI システムに安全かつ自動的にアクセス出来る様にする為の措置を講じて行きます。

これにより、海外渡航中に乗客が渡航書類を提示する際に、これまでの確認作業が自動化されます。これにより、より便利なサービスが提供され、国境でのセキュリティが向上されます。

英国政府は、顔認識のみを使用して非接触入国を試行する計画を含むデジタル国境とビザシステムを提供していますが、物理的なパスポートをデジタル化に置き換える計画は現在有りません。

## 全ての国際輸送事業者は、英国の入国審査システムに自動的にアクセス出来ますか？それとも航空会社だけですか？

2024 年後半から、航空・鉄道・海上で運航する国際輸送事業者は、乗客の英国ビザ管理システムに安全にアクセス出来るようになります。この件に関する情報は、後日提供されます。

## 情報弱者への支援はありますか？

私たちは、情報弱者の方々を含む全ての人々が利用出来るデジタルシステムとサービスを提供する様に務めます。

皆さんは、オンラインビザステータスサービスを利用する人に電話及びメールサポートを提供する英国ビザ及びビザコンタクトセンターに連絡する事が出来ます。

これには、オンラインを通じてユーザーを支援する事も含まれます。

- アカウントへのアクセス又は回復を支援します。
- それらの個人情報を更新するのを支援します。
- 自分で出来ない場合は、個人に代わってビザ情報を共有します。

英国ビザコンタクトセンターは、オンラインビザステータスへのアクセスに困難なユーザーを支援し、必要に応じて、代替手段を通じて個人のビザステータスを検証出来る様にします。

個人はヘルパーを指名し、アカウントへのアクセスを制限して、UKVI アカウントの登録、eVisa にアクセスする為の詳細の記入、及びビザ申請を支援する事が出来ます。年齢や障害などの為に自分の個人情報を管理出来ない場合、指名された代理人は、その人に代わってアカウントを登録及び管理する事が出来ます。

この支援サービスは、UKVI アカウントの登録に関する IT 関連の側面に関する支援を必要とする個人に、電話やメールで個別の支援を提供する事も出来ます。

更に、私たちは eVisa への移行について、様々なサードパーティの利害関係者と協力しています。これらの組織の多くは、UKVI アカウントの登録と eVisa へのアクセスに支援を必要とする個人に支援を提供します。

追加の eVisa 支援を提供するオプションを検討しており、やがて更なる最新情報を提供します。

## デジタルで疎外されている情報弱者には、どのような支援が有りますか？

Assisted Digital とは、UKVI アカウントを登録し、eVisa にアクセスする為にデジタル化に疎外されている英国在住の方々を支援する為に、UKVI が提供する無料サービスです。その様な支援を必要とする場合、又はデジタルスキルが低い、又は全く無い場合、デジタル化に疎外されていると分類されます。

アクセスニーズには、オンラインサービスを使用する為の支援を必要とする障害、デバイスの不足、又はインターネットへのアクセスが無い場合が含まれます。

## 子供たちは eVisa への移行の影響を受けますか？

子供の場合、親又は保護者が UKVI アカウントにアクセスし、子供に代わって BRP / C の世話をし、子供に代わってオンラインサービスを使用する事が求められます。その後、子供が成長すると、アカウントの所有権とオンラインサービスへのアクセスを移管する事が出来ます。

親又は保護者は、自分のアカウントを登録する時に、同時に子供の UKVI アカウントも登録出来ます。

(高嶋訳)